

視点

子どもはハンターか はたまた科学者か

安家周一



に落とすことができること(3)自分との関係において物事が発生し、仲間と意見を交換する中で、興味がわいたことや、疑問に思ったことを調べることのできる環境が整えられていること。

京都府にほど近い農村地帯に、年長園児と園外保育に出かけました。到着するやいなや、子どもたちは手に虫取り網やかご、バケツを持ち、一目散に田んぼやせせらぎに向かいます。

蝶やバッタに夢中の子どももいますが、カエル、イモリの捕獲に一生懸命な子どももいます。三十分もしない間にトノサマガエルやイモリを捕まえ、私に見せに来てくれます。子「見て、見て」私「たくさん捕まえたな」子「先生、知ってるか?これ赤腹イモリって言うんや。両生類やで」私「へーっ、そうなん?」

確かに正解はそうなのですが、今はそんな知識や名前よりも、カエル・イモリハンターに没頭してほしいと願うばかりでした。

ひとしきり遊んだ後、小さい沢ガニや蛙などは逃がしてやり、大きいカエルなど少しだけ園に連れて帰る

ことにしました。帰る途中、カエルは何を食べるのかの話になりました。餌がどこに売っているかやスナック菓子が大好物などと言う笑えるアイディアもでしたが、結論は生きた虫を食べる、ということになりました。さて、生きた虫をどのようにして捕らえるか、という質問に、子どもたちは沈黙し、生きた虫を捕まえることの難しさが理解できるようにしました。私「Yくん、家にはランダがある?」Y「うん、ある!」私「そこでうんこしてそのままおいておくとハエがやってくるから、それ捕まえてきてよ!」Y「...?」お母さんに相談してから「自信がなさそうです。」

翌朝、Yくんは私に「だめだつて!」と寂しそうに言いました。私の低俗なアイディアは却下されましたが、その後、友だちや担任などと

もよく話し合い、凶鑑などで調べた結果、ミミズが好きであることを発見。早速、園庭にミミズ堀りに出かれます。捕まえたミミズは大きすぎ、相談の結果、ハサミで切つて与えることになりました。くねくね逃れようとする生きたミミズを切ることは体液が出たりとても残酷で難しいことですが、小さくしたミミズをおいしそうに食べる姿に子どもたちは感激。二回目からはスムーズにカエルの食事が進みました。

幼稚園で日常発生するエピソードです。この中に、子どもたちが賢さを獲得する学びの要素がふんだんに含まれていることがわかりただけると思います。重要なポイントを抽出するとすれば(1)子どもたちが能動的に関わり、自ら獲得した生(ナマ)の体験であること(2)さまざまな意見の交換が対等な仲間間で発生し、一人ひとりがそれぞれなりに腑

そのことによつて子どもたちの生きた知恵として頭の中に取り込まれます。

このように、自らの体験を体中に入れて、豊かな生きた知識として取り込むためには、幼児期に、自ら取り組んださまざまな意味ある体験の質と量が、大きく作用すると思われま

す。そして、「好き」という関係でつながり合い、最大限の関心で見守り、子どもの傍らに存在する、「意味ある第二者」である「保護者」と「保育者」の存在が鍵だと思っております。幼稚園は、子ども、保護者、保育者の三者が学び合い、高まりあえる環境が用意されている、人生最初の意図的な育ちの場なのです。

(全日私幼連副会長、豊中市・あけぼの幼稚園)

平成二十一年度補正予算案など議決

東京・九段会館

臨時理事会が七月一日東京・九段会館で開催され、五十人が出席しました。先の定時総会において全会一致で可決承認された「こどもの豊かな環境キャンペーン」について、早急に実施に移せるような態勢を組織することなどが審議されました。

吉田敬岳会長は冒頭のあいさつで五年十一月にわたり専務理事を務められこのたび退任した富永栄一氏の功績について感謝の意を述べました。議事に入り議長に石島昇氏（栃木県）と川田長嗣氏（兵庫県）を選出し、続いて議事録署名名人には前田良一氏（奈良県）、永瀬浩氏（鳥取県）が選任されました。

報告案件では専務理事の交代にあたり後任として磐城博司氏の就任について理事会構成員六十二人に文書で賛否を確認したところ、五十八人

から賛成、三人からは未回答となり、就任が承認されたことが報告されました。

審議事項では（一）こどもの豊かな環境キャンペーンについて藤本明弘プロジェクト座長から詳細な説明がなされました。総会後さらに検討した結果、「キャンペーン成功のた



▶退任のあいさつをする富永栄一前専務理事

めに」として①総会では満場一致で賛同が得られたこと②事業展開の必要経費は主として募金でまかなうことを踏まえ、▼現時点での課題▼これからキャンペーンを立ち上げるにあたって▼今後のスケジュール▼成功のための五つのキーワード——について提案がありました。今後はプロジェクトから新たなセクション『企画推進室』へ移管すること。

企画推進室は正副会長を中心に構成する。また、ワークシヨップを十一地区から選ばれたメンバーで構成する。速やかにメンバーを選し、九月から活動が展開できるよう具体的な検討を八月に行なうことなどが提案されました。さらに、当面の活動費としての予算五百万円を補正計上した補正予算案承認についても審議事項（二）として提案されました。

質疑では①地区からの派遣委員の人選について②広告代理店（プロ集団）との関係③都道府県団体と企画室の意思疎通について④キャンペーンロゴやシンボルマークについてなどの質問があり、回答の中で、すべてを企画推進室で決めてトップダウン的に都道府県団体に押し付けるのではなく、それぞれ独自の創意工夫も必要であるとの意向が表明されました。採決の結果満場一致で二つの審議案件は可決されました。

会務運営報告としては①政策委員から二十二年度の予算要望、総選挙について②経営研究委員会から経営実態調査について③教育研究委員会から優秀教員表彰者制度の対象者を免許更新対象者から除くことについての都道府県教育委員会の対応結果報告等④広報委員会から子育て意識調査、（仮称）絵本大賞について⑤一〇二条園対策委員会から今後の委員会活動について、それぞれ報告が行なわれいくつかの質疑応答がありました。

（調査広報委員長・野澤達也）

平成21年度補正予算案を承認

六月三十日、東京・東京ガーデンパレスにおいて常任理事会が開催され、二十七人が出席しました。

香川敬副会長の開会のあいさつ

後、吉田敬岳会長があいさつを述べられました。続いて、議長に尾上正史副会長、議事録署名人には原徳明常任理事、野澤達也調査広報委員長

.....

全日私幼連

専務理事に磐城博司氏が就任

全日私幼連及び(財)全日私幼研究機構の富永栄一専務理事が、六月三十日をもって退任されました。富永氏は平成十五年八月から本連合会の振

.....



興発展にご尽力いただくとともに、(財)全日私幼研究機構の設立にあたっては大きな役割を果たされました。後任の専務理事には、磐城博司氏(写真)が就任されました。

磐城博司(いわき ひろし)
昭和二十年生まれ。東京大学法学部卒業後、自治省へ入省。兵庫県地

が選任されました。

■報告案件一…専務理事の交代の件

／藤本明弘総務委員長から報告がありました。

りました。

■審議案件一…こどもの豊かな環境

キャンペーンの件／藤本明弘プロジェクト座長から説明・提案があり、満場一致で原案が承認されました。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

■審議案件二…全日私幼連平成二十一年度補正予算案承認の件／藤本明弘総務委員長から資料をもとに説明・提案があり、満場一致で原案が承認されました。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



案があり、満場一致で原案が承認されました。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

☆新しい団团长
(平成二十一年六月二十一日現在)
福井県 徳本達之・第二早翠
*氏名・幼稚園名/敬称略

府 経済財政改革の基本方針二〇〇九が閣議決定
政 幼児教育の無償化盛り込まれる

六月二十三日、「経済財政の基本方針二〇〇九」安心・活力・責任」が閣議決定されました。幼児教育にかかると内容は次のとおりです。

①安心再構築局面（二〇〇九年度）

1. 生活安心保障の再構築／(2)

塩谷文部科学大臣を表敬訪問

全日私幼連

全日私幼連の吉田敬岳会長をはじめ正副会長、政策委員長は、五月下旬から六月中旬にかけて、政府の経

濟財政改革の基本方針二〇〇九についての要望活動を関係国会議員等へ行ないました。



▲塩谷立文部科学大臣、衆議院議員(右)



▲中曾根弘文幼児教育議員連盟会長、参議院議員(左・外務大臣)

また、六月十六日には塩谷立文部科学大臣を表敬訪問して私立幼稚園を取り巻く課題等について懇談を行いました。

二〇一一年度頃)この期間においては、優先課題の着実な実施と安心基盤の設計を行う。

・幼児教育、保育のサービスの充実・効率化・総合的な提供、財源確保方策とあわせた幼児教育の無償化について総合的に検討する。

②安心回復局面(二〇一一年度頃)二〇一〇年代半ば)この期間においては、持続可能な財政構造の確立にあわせて、安心基盤を重点的に整備する。

・幼児教育、保育のサービスの充実・効率化・総合的な提供を推進する。

4. 教育の再生

・安心して教育が受けられる社会の実現に向けて、各学校段階の教育費負担に対応するため、所要の財源確保とあわせた中期的な検討を行うしつつ、当面、軽減策の充実を図る。

省 教育安心社会の
文科 実現に関する懇談会報告

七月三日、文部科学省の「教育安

幼稚園における 道徳性の
芽生えを培うための事例集

文部科学省／編
A5判 定価 本体130円(税別)

乳幼児期における道徳性の発達について、配慮することの基本的な考え方と指導計画作成の手がかり、幼児の姿と教師の関わりなどについて述べた書。

幼稚園における
道徳性の芽生えを
培うための事例集



平成19年3月
文部科学省

新刊!

幼児期から児童期への教育

国立教育政策研究所
教育課程研究センター／編
A5判 定価 本体600円(税別)

幼稚園及び保育所と小学校との連携を深めるために、国立教育政策研究所が研究を進め、具体的な実践事例を中心にわかりやすくまとめた指導資料集。

幼児期から
児童期への教育



平成19年3月
国立教育政策研究所
教育課程研究センター



ひかりのくに株式会社

本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2 TEL.06-6768-1151代表
支社/〒175-0082 東京都板橋区高島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表

心社会の実現に関する懇談会」が報告をまとめました。文部科学大臣の諮問により、意欲と能力のある誰もが安心して教育を受けることができるように、教育を受けるための負担の軽減を中心に、教育費の在り方について、大局的・中期的な視点から検討を行なってきました。概要は六ページに掲載しました。

◎幼児教育段階

▼基本的方向性／生涯にわたる人格形成及び義務教育の基礎を培うという重要性等を踏まえ、恒久措置として、希望する全ての三～五歳児が無償で幼児教育を受けられるようにす

る。

▼施策例／幼稚園就園奨励費補助額の拡充による無償化等の実現（国の負担の明確化等も含めて検討）

★懇談会メンバー／安西祐一郎・慶應義塾学事顧問、門川大作・京都市長、木村孟・東京都教育委員会委員長、橋木俊詔・同志社大学経済学部教授、中村邦夫・パナソニック(株)代表取締役会長

少子化対策
ゼロから考える少子化対策
プロジェクトチームが提言

六月二十三日、ゼロから考える少

子化対策プロジェクトチームが提言「みんなの少子化対策」子どもへの投資が未来を支える子育てセーフティネットの強化を」とりまとめました。

小淵優子少子化対策担当大臣のもとに設置された同プロジェクトが提言としてまとめたもので、少子化の背景にある恋愛・結婚にまで視野を広げて政策的対応を図ることなどが盛り込んでいます。

幼児教育の無償化については、幼児期にきちんと資金を投資すること、保護者負担の軽減につながる面があるとともに、その後の教育や就業を含めて社会的にも有用である。今後、保育制度改革とあわせて議論を深めていくべきである」としています。

【メンバー】安藤哲也・NPO法人ファザリングクジヤパン代表理事▼勝間和代・経済評論家▼松田茂樹・第一生命経済研究所主任研究員▼宮島香澄・日本テレビ報道局解説委員▼佐藤博樹・東京大学社会科学研究所教授（少子化社会対策推進点検・評価検討会議座長）

◇今後の主な会合日程◇

- 10月6日 都道府県政策担当者会議
- 10月26、27日 設置者園長全国研修大会
- 12月1日 理事会

○地区教研大会

- 北海道地区 7月28、29日（北海道・札幌市）
- 東北地区 10月23、24日（福島県・福島市）
- 関東地区 8月20、21日（新潟県・新潟市）
- 東京地区 7月21、22日（東京都・千代田区）
- 東海北陸地区 7月30、31日（福井県・福井市）
- 近畿地区・大阪地区 8月25、26日（和歌山県・和歌山市）
- 中国地区 8月18、19日（岡山県・岡山市）
- 四国地区 8月6、7日（愛媛県・松山市）
- 九州地区 8月21、22日（福岡県・福岡市）

B 子どもが直接触れるものだから、より優しくソフトになりました。

新登場 安全への配慮も万全です。

Bブロックソフト

HDF0215 セット ￥40,950 税込

HDF0216 バラ ￥21,000 税込

※詳しくは弊社営業までお問い合わせ下さい。

Bブロックソフトの特長

割れにくくなり耐久性・安全性がさらにアップ

落としても大きな音がしません。

軟らかくなったことにより、曲線造形もつくれるようになりました。

この弾力性が優しさのヒミツ!



シャクエツ

教育安心社会の実現に関する懇談会が指すもの

～懇談会からのメッセージ～

子どもは「社会の宝」です！

教育とは・・・

①人生前半の社会保障(機会の均等)

- 次代を担う子ども全てが共通のスタートラインに立てるように！
- 意欲と能力のある誰もが教育にアクセス！

②社会の活力増進の原動力(将来への先行投資)

- 教育の効果は子どもだけでなく社会全体に対して及ぶ！
- 将来世代にツケを回さないように将来へ先行投資！

⇒今こそ行動を起こさなければ、人々の夢や希望と、社会の活力は失われる
努力をすれば報われる公正で活力のある社会を取り戻す

少子化や格差、貧困
の再生産・固定化
の解決は待たなし

「社会の宝」のために、みんなで「教育安心社会」を実現しましょう！

一人一人のニーズに応じた
きめ細やかな支援

①公教育の負担の安心

- ・教育費についての家庭の負担感が増大
- ・教育への公財政支出が先進国の中でも最低レベル

公財政支出による教育費の充実(家庭負担の軽減策)

子どものいる家庭だけではなく、みんなで負担を分担する

②公教育の質の安心

- ・核家族化や地域のつながりの希薄化
- ・学ぶ意欲や学力低下、いじめ・不登校等の問題

地域の教育力の向上

家庭教育への支援

学力向上対策(新学習指導要領の着実な実施)

規範意識の向上、いじめ不登校対策

教員の資質の向上、子どもと向き合う環境づくり

安全・安心な教育環境の整備 など

学校や家庭だけではなく、みんなが関わり質の高い教育環境をつくる

そのための
安定財源の
確保

教育費負担の軽減のために、例えば、以下の施策の実現を目指します

【幼稚園・保育園】

- ・希望する全ての3～5歳児を対象に無償化します

【小学校・中学校】

- ・授業料や教科書の無償に加え、どの市町村でも自治体の財政力に左右されずに十分な就学援助(学用品、修学旅行費等)を受けられるようにします。

【高等学校】

- ・特に低所得層の家庭の生徒を対象に授業料等の負担を軽減します(授業料減免・奨学金)
- ・入学時に必要な経費など、高校生活を送る上で必要不可欠な教育費の負担を軽減します
- ・さらに、高校生が家庭の経済状況に左右されずに安心して学業に専念できるよう、新たな修学支援に関する方策を検討します

【大学・大学院】

- ・低所得層の家庭の学生の負担を軽減します(授業料減免・奨学金)
- ・大学院段階では、TA・RA等、給与型の経済的支援を拡充します
- ・学生が進学費用の将来設計(ファイナンシャルプラン)を立てて安心して学べるようにします
- ・地方大学の運営支援を通じ、地方の学生の進学機会を確保します

●理事会・評議員会開かれる

案を議決しました。

専務理事の互選、補正予算案などを審議

★7・1 第10回評議員会

香川敬理事を選任しました。

七月一日、(財)全日私幼研究機構の第十回評議員会が東京・九段会館で開催され、四十七人(うち委任状出席六人)の評議員が出席しました。吉田敬岳理事長が招集のあいさつを行なった後、出席した評議員の互選により、武田正廣評議員を議長に選任。議長が定足数を確認し、開会を宣言し議事に入りました。

○審議案件

一、議事録署名人選任の件／議事録署名人は、全員一致で坂本洋評議員、上田雅裕評議員を選任しました。

二、理事の選任の件／本件について審議が行なわれ、原案を了承しました。▼新理事…磐城博司

三、平成二十一年度補正予算案(学校評価受託事業)の件／本件について審議が行なわれ、原案を了承しました。

三、平成二十一年度補正予算案の件／本件について審議が行なわれ、原

★7・1 第12回理事会

七月一日、(財)全日私幼研究機構の第十二回理事会が東京・九段会館で開催され、十六人(うち委任状出席四人)の理事が出席しました。吉田敬岳理事長が議長となり、審議に移りました。



学校評価実態アンケートにご協力を

この度、文部科学省「幼稚園における学校評価の推進に関わる調査研究」において、本財団の企画案が採択されました。

つきましては、本年八月下旬、

加盟各園に「学校評価実態アンケート」のご協力をお願いさせていただきます。

ご協力のほどよろしくお願います。

(財)全日私幼研究機構

教員免許更新制 職制による免除への対応について

～初回の免許状更新講習は、積極的に受講してください～

本年度より教員免許更新制がスタートし、免許状更新講習の本格実施や免許管理者（都道府県教育委員会）における諸手続きの運用が開始されました。（財全日私幼研究機構としましては、それぞれ幼稚園に所属されている保育者が本制度に適切に対応するための環境を整備するために、免許状更新講習の開設や優秀教員表彰者制度の創設など、本制度への対応を着実に進めているところであります。

さて、標記の件につきまして、本制度の免除規定の中に「職制」による免許状更新講習受講免除があります。具体的には免許状更新確認期限当時に、園長、副園長、教頭、指導教諭、主幹教諭の職に就いている者につきましては、免除申請書を免許管理者（都道府県教育委員会）に提出することにより、十年度ごとに義務付けられる免許状更新講習をその都度免除される免除規定であります。これらの職におきましては、園長、副園長、教頭の職について学校教育法で任用基準が示されているものの、指導教諭および主幹教諭につ

きましては法制度上の任用基準が示されていません。さらに私立学校法での特例事項として教育機関での教育職在職期間五年以上をもつて園長職への就任も可能となっています。ことから、旧免許取得者では三十五歳、新免許取得者では教員免許取得十年後（最年少では三十歳）の初回の免許更新前に免許状更新講習を免除される場合が想定されます。本制度の発足にあたり、政府の諸会議や審議会等で議論された背景などを鑑み、さらに社会からの教員職の資質に対するまなざしや、公立諸学校との関係性を考慮する時、教員職に就任するまでの経緯に関係なく、少なくとも初回（旧免許取得者

.....

本財団が考える 免許状更新講習免除対象者となる園長、副園長、教頭、主幹教諭、指導教諭の位置付け

免許状更新講習免除対象者となる園長とは

て教職経験十年以上かつ三十七歳以上の者
○園務をつかさどり、所属職員を監督する者

○現職の教育職員であり、原則とし

○人的管理（教職員の任免、服務管

理等)、物的管理(園地、園舎等の維持管理)、運営管理(園の運営に関する指揮監督等)を行う者

免許状更新講習免除対象者となる副園長とは

○ 現職の教育職員であり、原則として教職経験十年以上かつ三十七歳以上の者
 ○ 園長を助け、命を受けて園務をつかさどる者
 ○ 園長の補佐をする者
 ○ 特定の園務を自らの権限で処理することができる者

○ 園長が定める園務分掌規程等に基づき定められた園務について、自らの権限で処理することができる者
 ※例えば…: 教職員の日常的な服装管理、一定額以下の予算の執行等の職務を行うことなど
 ○ 給与規定に、園長に準ずる級や手当を新たに創設

免許状更新講習免除対象者となる教頭とは

○ 現職の教育職員であり、原則とし

て教職経験十年以上かつ三十七歳以上の者
 ○ 園長及び副園長を助け、園務を整理し、及び必要に応じ幼児の保育をつかさどる者
 ○ 園長、副園長の補佐をする者
 ○ 園長が園務を処理するために園務のとりまとめを行うことができる者
 ○ 給与規定に、園長及び副園長の一級下に新たな級や手当を創設

免許状更新講習免除対象者となる主幹教諭とは

○ 現職の教育職員であり、原則として教職経験十年以上かつ三十七歳以上の者
 ○ 園長、副園長及び教頭を助け、命を受けて園務の一部を整理し、並びに幼児の保育をつかさどる者
 ○ 園長、副園長及び教頭の補佐をする者
 ○ 命を受けて担当する園務について一定の責任を持って取りまとめ、整理し、他の教諭等に対して指示することができる者
 ※命を受けて担当する園務とは…: 園の管理運営、教育計画の立案・

実施その他の教務に関する事項、指導計画の立案・実施その他の園児指導に関する事項など
 ○ 給与規定に、教頭と教諭の間に新たな級や手当を創設

免許状更新講習免除対象者となる指導教諭とは

○ 現職の教育職員であり、原則として教職経験十年以上かつ三十七歳以上の者
 ○ 幼児の保育をつかさどり、並びに教諭その他の職員に対して、教育指導の改善及び充実のために必要な指導及び助言を行う
 ○ 園児等の実態等を踏まえ、他の教員に対して教育指導に関する指導及び助言を行う。
 ※例えば…: 保育内容を公開することによる他の教員への指導及び助言、他の教員の授業を観察することによる指導及び助言、研修会の企画・立案や研修会における指導及び助言を行うこと等が考えられる。

○ 給与規定に、教頭と教諭の間に新たな級や手当を創設

園経営で予想されるあらゆるリスクに対応し、お答えします

こんなときどうする?

子どもたちが安全で幸せな園生活をおくるための危機管理ブック

弁護士解説付き わかりやすい内容!

事例 → 解決の流れ → 弁護士の解説 + 資料

園生活編 労務編

資料CD-ROM付 (for Windows)

セット定価: 13,650円 (本体13,000円) ケース入り 16-11223
 セット内容: (園生活編) B5判 328ページ/ (労務編) B5判 92ページ
 (資料CD-ROM) for Windows

○お申し込みは貴園にお伺いしています小社特約代理店
 もしくは学研幼児教育事業部 03-3726-8711まで

学研

●優秀教員表彰者の免除について

各都道府県での実態を調査

教員免許更新制における免許状更新の免除への対応に関する本財団の考え方は八ヶ九ページで告示したと

ことではありますが、優秀教員表彰者の免除について本財団の優秀教員表彰も対象となる旨、文部科学省教職員課と調整を進めてきたところであります。

この制度につきましては、優秀教員表彰者を免除対象者とするか否かの判断は、各免許管理団体（都道府県教育委員会）が行なうこととなっていることと、実施にあたっては、各都道府県教育委員会規則等の変更を伴うことから、各都道府県私立幼稚園団体から都道府県教育委員会へ申し入れを行なう必要があります。

平成 21 年 6 月 30 日現在

都道府県名/区分	①免除対象表彰制度に指定された	②免除対象表彰制度に指定されなかった	③意見・要望中	④いまだ意見・要望を行っていない
合計	6	3	21	8
北海道	○			
東北	青森			
	岩手	○		
	宮城		○	
	秋田		○	
	山形		○	
関東	茨城	○		
	栃木			
	群馬			○
	埼玉		○	
	千葉		○	
東海	新潟		○	
	山梨		○	
近畿	京都	○		
	奈良			○
	和歌山			○
	三重			○
	滋賀			○
中国	徳島		○	
	香川		○	
	愛媛		○	
	高松		○	
	岡山		○	
四国	香川			○
	愛媛			○
	高松			○
	徳島			○
	香川			○
九州	福岡		○	
	佐賀			
	長崎			○
	熊本			○
	鹿児島	○		

この申し入れの際に各都道府県教育委員会から他県の実態について照会を受けることがあるため、各都道府県の実態を把握する旨のご要望を受け、今般アンケートを実施いたしました。その結果、六月末の時点では上記の表の通りとなっておりますので、今後の参考にしていただければ幸いです。幸いと存じましてお知らせいたします。

なお、すでに指定された都道府県の中には教育委員会規則の変更は行なわず、内規の整備を行ない教育長決裁としていがあることを申し添えます。

（研究研修委員長・東重満）

平成21年度子育て支援対策臨時特例交付金 (安心こども基金) について

1. 安心こども基金の執行

都道府県に基金を造成し、「新待機児童ゼロ作戦」による保育所の整備等による保育サービスの拡充のほか、認定こども園等の教育の質の向上のための緊急環境整備や研修支援などを実施し、子どもを安心して育てることが出来るような体制整備を行うことを目的とする。

(1) 補助率

① 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備

ア 遊具等環境整備

国 1/2 認定こども園 1/2

国 1/3 幼稚園 2/3

イ デジタルテレビ等整備

国 1/2 幼稚園 1/2

② 認定こども園等における教育の質の向上のための研修支援

国 1/2 都道府県、市町村 1/2

(2) 補助基準額 (1施設当たり)

① 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備

ア 遊具等整備 2,000千円

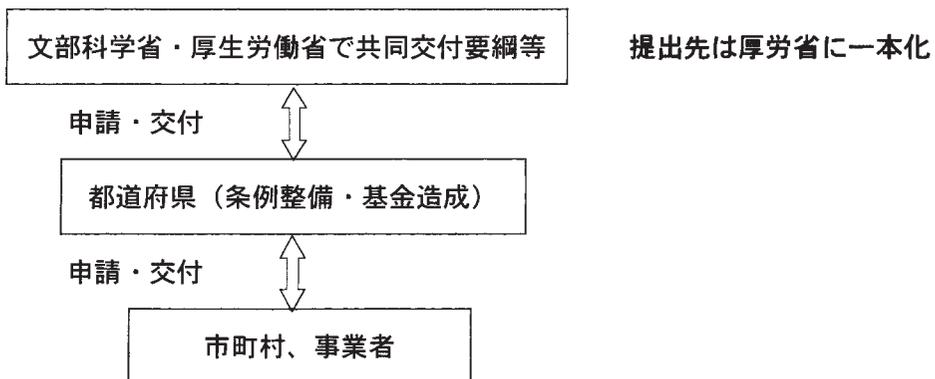
イ デジタルテレビ等整備

デジタルテレビ購入費 245千円 アンテナ工事 200千円

② 認定こども園等における教育の質の向上のための研修支援

教諭等1人当たり 6,250円

2. 安心こども基金の流れ



幼児教育の質の向上のための緊急環境整備

1 事業の目的

幼児教育の質の向上のため環境の緊急整備を行うことにより、質の高い環境で、子どもを安心して育てることができる体制を整備することを目的とする。

2 事業の内容

(1) 事業内容

① 遊具等環境整備

施設における遊具・運動用具・教具・保健衛生用品等の整備

② デジタルテレビ等整備

施設におけるデジタルテレビ等の整備

(2) 事業の実施主体

都道府県

(3) 事業者

学校法人又は社会福祉法人（幼保連携型認定こども園を設置する場合に限る）

3 補助基準額・補助率

(1) 補助基準額

① 遊具等環境整備

1施設当たり 2,000千円

② デジタルテレビ等整備

ア デジタルテレビ

1施設当たり 245千円

イ アンテナ工事

1施設当たり 200千円

(2) 補助率

① 遊具等の整備

ア 認定こども園を構成する幼稚園 国1/2、事業者1/2

イ 上記以外の幼稚園 国1/3、事業者2/3

② デジタルテレビ等整備

幼稚園 国1/2、事業者1/2

4 対象経費

(1) 遊具・運動用具・教具・保健衛生用品等の教育の質の向上に必要な整備に要する経費

(短期間のうちに消耗する物品や、個人の所要に係る物品を除く)

(2) デジタルテレビ等整備に係る経費

認定こども園等における教育の質の向上のための研修支援

1 事業の目的

認定こども園の緊急整備等に対応し、認定こども園における教育の質の向上に関する研修や幼稚園・保育所の教職員の合同研修等に係る費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることが出来る環境を整備することを目的とする。

2 事業の内容

(1) 事業内容

教育の質を向上させるために行う、認定こども園における研修、幼稚園・保育所の教職員の合同研修及び幼稚園と保育所等の連携に係る研修を実施する。また、研修（都道府県、市町村が必要と認める研修に限る。）に参加することを可能にするための費用の補助を行う。

(2) 研修の対象者

認定こども園・幼稚園・保育所の教職員等

(3) 事業の実施主体

都道府県

(4) 事業者

都道府県、市町村又は都道府県が適当と認めた者

3 補助基準額・補助率

(1) 補助基準額

研修参加教職員1人当たり 6,250円

(2) 補助率

国1/2、都道府県、市町村又は都道府県が適当と認めた者1/2

4 対象経費

研修事業の実施に必要な賃金、諸謝金、旅費、需用費（消耗品費、印刷製本費、会議費）、役務費（通信運搬費等）、委託料、使用料、賃借料等及び研修参加のための職員の代替に伴う賃金、研修参加費等

【資料】

認定こども園の認定件数（平成21年4月1日現在）

No.	都道府県	認定件数	公立	私立	幼保連携型	幼稚園型	保育所型	地方裁量型
1	北海道	22 (16)	8 (6)	14 (10)	8 (4)	4 (5)	7 (4)	3 (3)
2	青森県	2 (1)		2 (1)	1 (1)	1		
3	岩手県	7 (5)		7 (5)	2 (1)	5 (4)		
4	宮城県	1 (1)		1 (1)		1 (1)		
5	秋田県	15 (12)	8 (5)	7 (7)	11 (10)	2 (2)	2	
6	山形県	7 (4)	1 (1)	6 (3)	5 (2)	1 (1)	1 (1)	
7	福島県	8 (5)	2 (2)	6 (3)	5 (3)	2 (1)	1 (1)	
8	茨城県	11 (5)	3 (1)	8 (4)	9 (4)	1 (1)	1	
9	栃木県	7 (7)	2 (2)	5 (5)	2 (2)	4 (4)	1 (1)	
10	群馬県	18 (12)	2 (1)	16 (11)	7 (5)	11 (7)		
11	埼玉県	8 (4)		8 (4)	4 (2)	4 (2)		
12	千葉県	12 (8)	5 (4)	7 (4)	8 (5)	2	1 (2)	1 (1)
13	東京都	33 (19)	6 (5)	27 (14)	4 (4)	20 (9)	5 (3)	4 (3)
14	神奈川県	19 (12)	6 (5)	13 (7)	15 (11)	4 (1)		
15	新潟県	5 (2)	1	4 (2)	5 (2)			
16	富山県	3 (2)		3 (2)	1 (1)	2 (1)		
17	石川県	5 (5)	1 (1)	4 (4)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	
18	福井県	2 (1)	1 (1)	1	2 (1)			
19	山梨県	1 (1)		1 (1)	1 (1)			
20	長野県	8 (7)	1	7 (7)	6 (6)		1	1 (1)
21	岐阜県	2 (1)		2 (1)	1 (1)	1		
22	静岡県	2	1	1		1		1
23	愛知県	5 (4)	2 (2)	3 (2)	2 (1)		3 (3)	
24	三重県							
25	滋賀県	7 (3)	5 (1)	2 (2)	5 (1)		2 (2)	
26	京都府							
27	大阪府	5 (2)	1 (1)	4 (1)	5 (2)			
28	兵庫県	19 (15)	4 (1)	15 (14)	4 (1)	11 (10)	3 (3)	1 (1)
29	奈良県	1	1			1		
30	和歌山県	4 (2)	3 (2)	1	1 (1)	1	2 (1)	
31	鳥取県							
32	島根県	2		2			2	
33	岡山県	5 (3)	5 (3)		4 (2)	1 (1)		
34	広島県	12 (7)	4 (2)	8 (5)	9 (6)	1	2 (1)	
35	山口県	2 (1)		2 (1)		2 (1)		
36	徳島県	2 (2)	2 (2)				2 (2)	
37	香川県	1 (1)		1 (1)		1 (1)		
38	愛媛県	8 (4)		8 (4)	4 (3)		1	3 (1)
39	高知県	5 (3)	2 (1)	3 (2)	2 (1)	2 (1)		1 (1)
40	福岡県	13 (9)	2 (1)	11 (8)	4 (3)	2 (1)	2 (2)	5 (3)
41	佐賀県	10 (8)		10 (8)	6 (6)	4 (2)		
42	長崎県	26 (15)		26 (15)	8 (4)	11 (8)	7 (3)	
43	熊本県	1 (1)		1 (1)		1 (1)		
44	大分県	5 (5)	1 (1)	4 (4)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	
45	宮崎県	11 (5)	1	10 (5)	1 (1)	8 (3)	2 (1)	
46	鹿児島県	16 (9)	6 (4)	10 (5)	4 (4)	7 (2)	5 (3)	
47	沖縄県							
合 計		358 (229)	87 (55)	271 (174)	158 (104)	125 (76)	55 (35)	20 (14)

※ 「認定件数」の括弧内の数値は、平成20年4月1日現在の認定件数

**情報特急便
新機能搭載!**

メールアドレスのご登録は お済みですか?

(ITプロジェクト事業)

お手持ちのメールアドレスをご登録ください! 「情報特急便」メールが届きます。

今月の状況 ⇒ ログイン数 **650** 園 メール登録数 **443** 園 (加盟約 **8,000** 園中)

ITプロジェクトでは、全国加盟園向けにさまざまな情報を発信できるように、ホームページをリニューアルいたしました。そして、新たに複数のメールアドレスの登録や「サイト内検索」等の新機能を搭載して更に便利になりましたので、ぜひ、メールアドレスのご登録をお願い申し上げます。なお、ご登録の際、ご不明な点は全日私幼連事務局にお尋ねください。

STEP 1. 全日私幼連より配信されている「私幼時報」の封筒のタックシールをご覧ください。

102-0073
東京都千代田区九段北 4-2-25
私学会館別館4F
全日本私立幼稚園連合会事務局 御中
50-0000

このタックシールの番号が
貴園の「ユーザー名」と
「パスワード」です。

これを各欄に入力して、
「ログイン」ボタンをクリック!

STEP 2. 全日私幼連のホームページにアクセスしてください。

加盟幼稚園のページ

全日本私立幼稚園連合会加盟
の私立幼稚園向けのページで
す。

ユーザー名:

パスワード:

ログイン

パスワード紛失

全日私幼連のホームページアドレス
http://www.youchien.com/

STEP 3. 「アカウント編集」⇒「プロフィールの編集」をしてください。

プロフィール >>> プロフィールの編集

プロフィールの編集	
ユーザー名	50-0000
幼稚園名	全日私幼連幼稚園
メールアドレス1	dummy@youchien.com
メールアドレス2	<input type="text"/>
メールアドレス3	<input type="text"/>
ホームページ	http://youchien.com
都道府県	東京都
パスワード (パスワードを変更する場合のみ記入してください)	●●●●
確認用パスワード (確認の為に同じパスワードを入力してください)	●●●●
変更を保存	

新たに複数のメールアドレスを登録できるようになりました。

このメールアドレスを書き換えてください。

園の所在地をご登録ください。

お持ちのHPのURLを入力してください。

パスワードは必要に応じて変更してください。

→ ユーザーメニュー

アカウント情報
アカウント編集

普段お使いのメールアドレスを三つまで登録できるようになりました。園のホームページアドレスは必要に応じて入力してください。画面のメールアドレスはテスト用ですので各園で書き登録してください。初期のパスワードはユーザー名と同じ物ですので、必要に応じて、パスワードを変更してください。最後に、「変更を保存」ボタンをクリックしてください。

(※) 画面のイメージは実際と相違する場合がございますのであらかじめご了承ください。
(※) パスワード入力欄は画面上では●●●●と表示されます。

「とちぎ未来開拓プログラム」への対応

栃木県メモ
 面積：6,408km²
 県木：トチノキ
 県獣：カモシカ
 県花：やしおつつじ
 県鳥：オオルリ

五月十八日、県が突然「とちぎ未来開拓プログラム（試案）」と称した財政健全化に向けた案を発表しました。この案は、悪化している県財政を立て直すために医療・福祉・教育などを含め聖域を作らず事業の見直しを行なっていくという説明でしたが、幼稚園に関係する部分として運営費補助金の県単補助分一人あたり一万千五百円の廃止、預かり保育について二十五年度から補助単価の引き下げ、長時間預かりと休業日分の補助の廃止、未就園児親子教室などの子育て支援事業の補助単価を段階的に引き下げ二十五年度に現行単価の二分の一に、さらには退職金財団補助金を現行千分の三十二の補助率を二十二年度から千分の十三まで引き下げるといっても容認できない内容でした。しかも、この試案は六月中旬までパブリックコメントを募集し県民の意見を聴いた後に、調整を経て九月には決定する予定との

ことでした。県連合会としましてはこの唐突な話は私立幼稚園の存廃にかかる話でもあります。急ぎ、県幼PTA連合会、県議会の「幼児教育を考える議員の会」などと協議し撤回に向けた運動を展開しております。

「やれることは何でもやる」意志のもとに撤回を求める三十万人署名運動を開始し、また、六月十二日には記者会見を行ない反対の意志表明と県民に対しメッセージを發しました。本県は、私立幼稚園児が県内全幼稚園児数の九八%を占めます。文字どおり県内の幼児教育を担っています。今回の試案について県は平成二十五年度以降、収支の均衡した県予算の編成をするための改革であると説明していますが、その後のビジョンについては何も示しておりません。私たちは今回の危機をチャンスに転じる意欲で頑張っております。

（栃木県幼稚園連合会副理事長、鹿沼市・清滝寺幼稚園／中川祐慈）

毎年、香川県の私立幼稚園では、保護者の方と手を携え、「幼稚園まつり」という行事を開催しています。親子のふれあいと幼稚園とうしの親睦を目的としているこの活動は、今年で三十八回を数えることとなりました。親子での遊戯やゲームを中心に行なっています。

今年度も五月の曇ひとつない太陽のもと、十九園約二千二百人の年長組親子が参加しました。会場の屋島陸上競技場では、子どもたちの元気な活気あふれる声が響きわたっていました。一生懸命走り踊り競う姿は何物にもかえることができない宝物のように感じられる一日となりました。

数年前のことが通例となっていたため、雨天時の予備日を一日設定していました。しかし、両日ともに雨が降ってしまい、中止せざるを得なくなりました。子どもたちの中には

楽しみにしていた幼稚園まつりができなくなったことを聞いて泣き出す園児も大勢いたそうです。後の反省会の場では、毎日、一生懸命練習に励んできた子どもたちの思いを考えると切なく申し訳ないという気持ちで、かかわった役員や教職員からわき起こっていました。

この一件以来「子どもたちの笑顔を見るために、毎年必ず幼稚園まつりを開催できるようにしよう」という総意が生まれました。その結果、天候が良くない場合、当日の朝早くに判断して体育館に切り替えて実施することになりました。

幼稚園まつりを担当する教職員は、準備と手間は今まで以上に増え、忙しくなりましたが、誰一人として不満の声は聞かれず頭の下がる思いでした。

（香川県私立幼稚園連盟振興委員長、高松市・栗林幼稚園／西岡学）

幼稚園まつりを開催

香川県メモ
 面積：1,876km²
 県花：県木：オリーブ
 県鳥：ホトトギス
 県民鳥：シカ
 県魚：ハマチ

編集

後記

九州北部地方は梅雨らしくない(雨の状態が続くことを喜べないことも多いもの)です◆子育ては晴れたり、曇ったり、時には大雨、嵐もやってきます。しかも天気予報のように事前に予報することはできず、雨も嵐も突然やってきます。子育てがいつも晴天だと潤いや喜びを感じる事が少なくなっていくでしょう。晴れたり、曇ったり、時には大雨、嵐もやって来るからこそ、子育てに潤いや喜びが溢れ、親と子どもの絆がさらに深まっていくことでしょう。

(調査広報委員・菅原真蘭)

子どもを守る「消費者問題出前講座」——講師を派遣！

国民生活センターでは、いま注意すべき子どもの製品事故、子育て世帯を狙った悪質商法などをテーマとする消費者問題出前講座を実施しています。子どもを見守る立場の方々を対象に、消費者問題に詳しい講師を全国各地へ無料で派遣します。着ている衣服や身の回り品・食べ物による窒息事故、幼児用教材等の契約トラブルなど、具体的な事例をもとに、参加対象に合わせて分かりやすく楽しい講座を行ないます。

出前講座申込方法／▼一回一時間程度、二十名以上でお申込みください。幼稚園の保護者会等でもご利用いただけます▼講師・(社)全国消費生活相談員協会会員▼申込受付・平成二十二年二月二十八日まで(一千五百件先着順)▼申込・問合せ先・全国消費生活相談員協会事務局(本事業委託先) 電話・03-3449-12749、
<http://www.zenso.or.jp/>

なめらかな 幼小の連携教育 新刊

——その実践とモデルカリキュラム

中教審の検討課題にも取り上げられ、今注目される幼小連携。子どもにとって望ましい幼小連携とはどのようなものかを追究し、モデルカリキュラムにまで高めた1冊。

- 佐々木宏子 & 鳴門教育大学 学校教育学部附属幼稚園 著
- 定価1,890円 (本体1,800円+税5%)
- A5判 192ページ

発行・発売 **チャイルド本社**



フレーベル館創立100周年記念出版

THE 保育 -101の提言- vol.1

無藤 隆/編著 2,100円(本体2,000円)
26×19cm 210ページ

あらゆるジャンルの専門家、先駆者たちから届いた保育への提言。これからの保育を考えていくためのヒントが詰まった1冊。



- 【豪華執筆陣】
- 小柴昌俊(物理学者)
 - 椎名誠(作家)
 - 田原総一郎(ジャーナリスト)
 - 服部幸應(料理評論家)
 - 坂東眞理子(評論家)
 - 日野原重明(医師)
 - やなせたかし(絵本作家)
 - ほか多数

続刊予定 vol.2…2008年12月刊行予定
vol.3…2009年12月刊行予定

本社:〒113-8611 東京都文京区本駒込6-14-9
(03)5395-6608 営業総括部 (03)5395-6613 出版営業部

フレーベル館
<http://www.froebel-kan.co.jp/>

平成 21 年度（第 6 回） 免許状更新講習の認定一覧

●必修領域「教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
北海道札幌市	「教職についての省察」「子どもの変化についての理解」「教育政策の動向理解」「学校の内外の連携についての理解」の 4 つの事項について、教員に求められる最新の知識の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	平野 良明（札幌国際大学人文学部教授） 佐藤 信雄（北海道文教大学短期大学部教授） 小田 進一（北海道文教大学短期大学部准教授） 東 重満（学校法人美晴幼稚園園長、光塩学園女子短期大学非常勤講師、札幌国際大学短期大学部非常勤講師、藤女子大学非常勤講師、財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員長）	12 時間	平成 22 年 1 月 13 日～ 平成 22 年 1 月 14 日	100 人	平 21-81345-00886 号

●選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
北海道札幌市	「保育現場での質を高める」「幼稚園の役割を広め深める」の 2 つの事項について理解と実践をふり返り、応用力をつけ保育現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、午前中は公開保育園において保育研究を行うなど、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	東 重満（光塩学園女子短期大学非常勤講師、札幌国際大学短期大学部非常勤講師、藤女子大学非常勤講師、学校法人美晴幼稚園園長、財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員長）	6 時間	平成 21 年 10 月 16 日	100 人	平 21-81345-58385 号
北海道登別市	「保育現場での質を高める」「幼稚園の役割を広め深める」の 2 つの事項について理解と実践をふり返り、応用力をつけ保育現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、午前中は公開保育園において保育研究を行うなど、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	汐見 稔幸（白梅学園大学子ども学科教授）	6 時間	平成 21 年 10 月 10 日	50 人	平 21-81345-58386 号
北海道旭川市	「保育現場での質を高める」「幼稚園の役割を広め深める」の 2 つの事項について理解と実践をふり返り、応用力をつけ保育現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、午前中は公開保育園において保育研究を行うなど、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	鈴木 文明（名寄市立大学短期大学部児童学科教授）	6 時間	平成 21 年 9 月 26 日	50 人	平 21-81345-58387 号
北海道帯広市	「保育現場での質を高める」「幼稚園の役割を広め深める」の 2 つの事項について理解と実践をふり返り、応用力をつけ保育現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、午前中は公開保育園において保育研究を行うなど、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	井上 薫（釧路短期大学幼児教育学部教授） 吉田 耕一郎（元光塩学園女子短期大学教授、北見北光幼稚園園長、北翔大学非常勤講師、帯広大谷女子短期大学非常勤講師）	6 時間	平成 21 年 10 月 3 日	50 人	平 21-81345-58388 号
東京都千代田区	子ども理解や保育実践の考察を深めるには、教育現場で実際に子どもに接し、その体験を共有しながら協議し、講師の助言を得るのが最もの方法である。この講習では、都内の幼稚園で保育を実習した上で、講師の教育実践方法の講義を受け、自らの保育・教育方法の改善の資し、それぞれに考察を深める。	佐藤 正仁（慶岸寺幼稚園園長、貞静学園短期大学非常勤講師）	6 時間	平成 21 年 9 月 1 日～ 平成 21 年 9 月 3 日	50 人	平 21-81345-58390 号
東京都千代田区	第①回は山崎翠先生を迎え絵本を題材に、第②回は佐々木玲子先生を迎え健康を題材に、第③回は和久洋三先生を迎え造形あそびを題材にして、具体的事物を通して、教職についての新しい動向を知り子どもの理解について省察を深めるとともに、実際の保育・教育の現場において実践力を高める方法を知る。	山崎 翠（和光大学オープンカレッジ講師、元小学校教諭、元青山学院女子短大講師） 佐々木玲子（慶應義塾大学体育研究所） 和久洋三（童具館館長、元玉川学園女子短期大学講師）	6 時間	平成 21 年 9 月 30 日、 平成 21 年 11 月 18 日、 平成 21 年 12 月 16 日	100 人	平 21-81345-58391 号
東京都千代田区	第①回は岸井慶子先生を迎え子どもの育ちを保護者とのように共有するかを題材に、第②回は河邊貴子先生を迎え記録のとり方と要録の書き方について、第③回は大伴栄子先生を迎え保育を深めるための自己評価とはを題材にして、教職についての省察並びに子どもの変化、子育て環境の動向を知り、学校の内外における連携協力についての理解も深めていく。	岸井 慶子（鎌倉女子大学短期大学部教授） 河邊 貴子（聖心女子大学文学部教育学科准教授） 大伴 栄子（元国立音楽大学教授、東洋英和女学院大学講師）	6 時間	平成 21 年 10 月 7 日、 平成 21 年 11 月 4 日、 平成 21 年 12 月 9 日	100 人	平 21-81345-58392 号

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
神奈川県 鎌倉市	音楽遊びは、心身の成長・発達を促す貴重な空間であり、そこでは音楽的に豊かで、しかも人間同士の温かな感情のやりとりが重要となる。音楽が好き、そして人が好きという子どもたちを育てるために、教育の現場はクオリティの高い、感動に満ちた音楽体験を提供するものでありたい。教師自身が音楽的な生活を楽しんだり、美しさに感動する機会を持つなど、自己研鑽に励む姿こそが大切な環境になると考えられ、その点を含め本講座において実践的に考察する。	神原 雅之（国立音楽大学教授・同大学副学長、日本ダルクローズ音楽教育学会常任理事、リトミック研究センター理事、広島音楽アカデミー顧問）	6時間	平成21年8月28日	7人	平21-81345-58389号
京都府 京都市	年々、特別に支援を要する子どもが増え、よりよい保育のあり方や支援のあり方が模索されているところである。保育の中でどのように子どもを育てて行くのか、また幼稚園全体としての支援体制や保護者支援のあり方についても学ぶ。	朝野 浩（立命館大学教職教育推進機構教授、京都市教育委員会指導部総合育成支援課参与）	6時間	平成21年9月16日、 平成21年10月21日、 平成22年2月10日	20人	平21-81345-58384号
鹿児島県 鹿児島市	本講習は、幼稚園教育に携わる教諭の多様なニーズに応じた講習、幼稚園教育における専門的な知識や技能の習得、幼稚園教諭としての資質向上のための意義ある講座とするため①幼児期の発達特性、幼稚園における特別支援②教育課程の編成と指導計画、幼小の接続期教育などを中心に講義を行う。	養毛 良助（鹿児島国際大学教授） 大坪 治彦（鹿児島大学教育学部教授）	6時間	平成21年8月5日	50人	平21-81345-58383号



財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構・監修

研修ハンドブック

どのような研修に
参加したかを記録し、
教員としての
資質向上を
サポートします。

内容

- 「保育者としての資質向上研修俯瞰図」(全日本私立幼稚園幼児教育研究機構:作成)のカテゴリー別研修記録
- 研修履歴一覧表 など

資料

- 改訂 幼稚園教育要領
- 改訂 保育所保育指針
- 保育者としての資質向上研修俯瞰図 など

B6判 112ページ
定価 **700**円(税込)

お申し込みは株式会社世界文化社および世界文化社(ワンダー)販売会社まで



世界文化社

〒102-8187 東京都千代田区九段北4-2-29 TEL:03(3262)5128(営業部)